

- 問1 山陽地方や四国北部において、年間を通じて降水量が少なく温暖な気候になる主な地形的な要因について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. 標高の高い山地が周囲にないため、湿った空気が上昇して雲を作る現象が起きにくいから | 2. 中国山地と四国山地が、夏と冬の湿った季節風をそれぞれ遮るため | 3. 冬の北西の季節風が日本海で水分を蓄え、山地で雪を降らせた後の乾燥した空気が流れ込むため | 4. 対馬海流の影響により、冬の冷たい季節風が暖められ乾燥するため |
|---|-----------------------------------|--|-----------------------------------|
- 問2 ハザードマップを利用する際、地図上に示された情報から読み取ることのできる、防災において重要な内容として最も適切なものはどれですか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 地価の上昇が見込まれる地域や、将来建設される予定の鉄道ルート | 2. 地域の歴史的な変遷を示す、過去の海岸線の位置や古い町並みの広がり | 3. 洪水や土砂災害などの災害種別ごとに異なる、浸水の深さや土砂の到達範囲 | 4. 主要な特産品の産地や、伝統的な祭りが行われる神社仏閣の所在地 |
|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
- 問3 東日本大震災の教訓を伝える「女川いのちの石碑」は、津波が到達した地点よりも高い場所に設置されています。このように、震災の経験を物理的な形にしてまちづくりに活用する取り組みについて、その背景にある考え方として適切なものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 建物の再建が難しい浸水域をすべて更地にし、居住を禁止して公園化を進めるための法的な境界線とする考え方 | 2. 避難の目標地点を視覚的に明示することで、災害時に住民が迅速かつ適切な判断を下せるようにする考え方 | 3. 石碑を観光資源として活用することで、震災前よりも観光客を増やして町の財政を立て直すことを最優先とする考え方 | 4. 自然災害の発生を完全に防ぐことは不可能であるため、避難を諦めて定住を促進する対策を講じる考え方 |
|---|---|--|--|
- 問4 火山の噴火や爆発の影響で、火口周辺が大きく落ち込むことによって形成された巨大な凹地の名称を、カタカナ4文字で答えなさい。 (2023年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|---------|----------|
| 1. カルスト地形 | 2. リアス海岸 | 3. カルデラ | 4. シラス台地 |
|-----------|----------|---------|----------|
- 問5 日本の諸地域における海岸地形と産業の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. リアス海岸は、海岸線が直線的で遠浅なため、大規模な工業団地や港湾施設を建設するのに適している。 | 2. リアス海岸は、複雑に入り組んだ入り江が波を穏やかにするため、魚介類や海藻の養殖に適している。 | 3. 砂浜海岸は、入り江が深く波の影響を受けにくいため、真珠やノリの養殖設備を設置するのに最も適している。 | 4. 干拓地は、山地が海に沈んでできた地形であり、その複雑な形状を利用して大規模な網いけす養殖が行われる。 |
|--|---|---|---|
- 問6 2万5千分の1地形図において、標高100mの等高線（主曲線）上にある地点Pと、他の3地点（Q、R、S）の標高差を比較します。地点Qは標高100mと110mの等高線の間にあり、地点Rは標高130mの等高線上に、地点Sは標高70mの等高線上に位置しています。このとき、地点Pとの標高差が最も小さい地点として正しいものはどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------------|--------|
| 1. 地点R | 2. 地点S | 3. 地点Rと地点Sの両方 | 4. 地点Q |
|--------|--------|---------------|--------|
- 問7 大分県別府市の境川河口付近において、昭和五十年代と平成二十五年の二枚の二万五千分の一地形図を比較した際に読み取ることができる、都市開発に伴う人工的な景観の変化として正しいものはどれですか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|----------------------------------|
| 1. 自然環境を復元するために、既存の橋を撤去して河口を昭和以前の形状に戻した | 2. 食料不足を解消するために、沿岸部の埋め立て地に広大な田畑が作られた | 3. 防災機能を強化するため、河口付近の住宅地を撤去して警察署や消防署が設置された | 4. 河口付近が直線的に埋め立てられ、海上に新たな橋が建設された |
|---|--------------------------------------|---|----------------------------------|
- 問8 本州中央部の地形を示した資料において、北から順に南北に並び、本州の「背骨」のように連なっている3つの山脈の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 北から飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈 | 2. 北から赤石山脈、木曽山脈、飛騨山脈 | 3. 北から越後山脈、関東山脈、飛騨山脈 | 4. 北から飛騨山脈、奥羽山脈、木曽山脈 |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問9 新潟県から静岡県付近にかけて本州の中央部を南北に縦断し、東日本と西日本の地質構造の大きな境界となっている巨大な溝状の地形を何といいますか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|------------------|-----------|
| 1. 中央構造線 | 2. 環太平洋造山帯 | 3. フォッサマグナ（大地溝帯） | 4. 日本アルプス |
|----------|------------|------------------|-----------|
- 問10 川が山地から平地へと流れ出るところに土砂が堆積してできた地形について、地形図上で等高線が山地側を頂点として扇形に広がり、土地利用として果樹園が多く見られる地形を何といいますか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 扇状地 | 2. 三角州 | 3. 台地 | 4. 砂丘 |
|--------|--------|-------|-------|
- 問11 地形図から河川の流れる向きや上流・下流を判断する際、等高線と標高の関係について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|---|
| 1. 等高線が示す標高の数値が大きい地点ほど、河川の上流側に位置している。 | 2. 河川は常に等高線に対して並行に流れる性質を持っており、標高の変化は関係ない。 | 3. 等高線の数値が示すのは森林の高さであるため、河川の流向を判断する材料にはならない。 | 4. 等高線の密度が高い（間隔が狭い）地点ほど、河川の最下流に近い平地である。 |
|---------------------------------------|---|--|---|
- 問12 日本の冬の季節風と、それに応じた人々の暮らしについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 冬は大陸から乾燥した北西の季節風が吹くため、住居の北西側に防風林や生垣を設けることがある。 | 2. 冬は赤道方面から乾燥した南東の季節風が吹くため、住居の周辺に水をまいて湿度を保つ工夫をする。 | 3. 冬は大陸から湿った北西の季節風が吹くため、家屋の風通しを良くして湿気を逃がす工夫をする。 | 4. 冬は太平洋から湿った南東の季節風が吹くため、住居の南東側に高い石垣を設けることがある。 |
|--|---|---|--|
- 問13 河川沿いに不連続で重なり合った堤防が描かれている古い地図や、氾濫時に堤防の切れ目から水が逆流し、その後再び川へ戻る様子を示した資料から読み取れる、霞堤が持つ防災上の利点として適切な説明はどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 堤防を途切れさせることで水の勢いを分散させ、堤防自体の決壊という壊滅的な被害を回避しやすくする。 | 2. 堤防の重なり部分に樹木を植えることで、氾濫時に流れてくる大量の土砂を完全にせき止めることができる。 | 3. 堤防を不連続にすることで、洪水時でも船が自由に切れ目を通行でき、物資の輸送を止めずに済む。 | 4. 堤防に隙間を作ることで、平常時から川の水を周囲の田畑に供給し、灌漑用の水路を整備する必要をなくす。 |
|---|--|--|--|